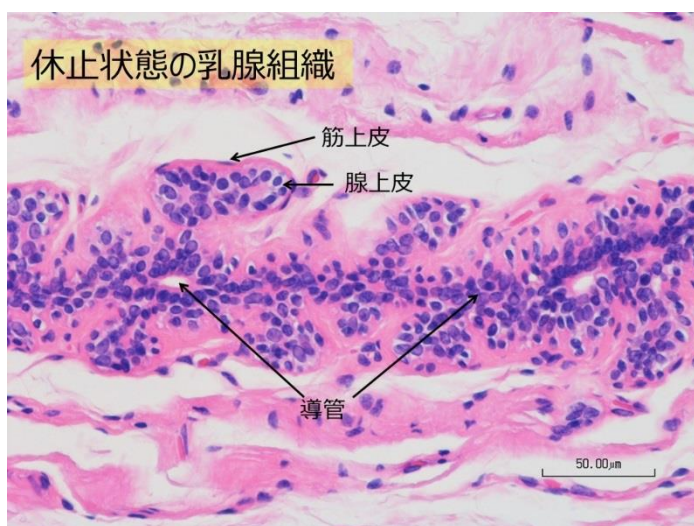


p63免疫染色

- 乳腺は腺上皮（分泌上皮、管腔上皮とも呼ばれます）と筋上皮という、2種類の上皮で構成されています。
- 犬の乳腺腫瘍はバラエティーに富み、最新の分類法によれば悪性腫瘍だけでも約30種類あり※1、それぞれ予後（治療後の経過予想）が異なります。
- 最近の研究で、通常のヘマトキシリン・エオジン（HE）染色標本で乳腺単純癌（悪性腫瘍）と診断された病変を免疫染色で再調査したところ、筋上皮成分が増殖している病変の予後不良因子（浸潤性増殖、脈管内浸潤、リンパ節転移、細胞増殖活性）が、腺上皮が単独で増殖している病変に比べて有意に低いことが示されました※2。
- メカニズムは解明されていませんが、筋上皮由来の腫瘍成分が存在すると腫瘍が転移や浸潤を起こしにくくなり、外科手術後の良好な経過が期待できます※3。
- p63は犬の乳腺の筋上皮を検出するのに有用なマーカーで、HE染色では困難な腫瘍細胞の起源の把握を容易に行うことができます。

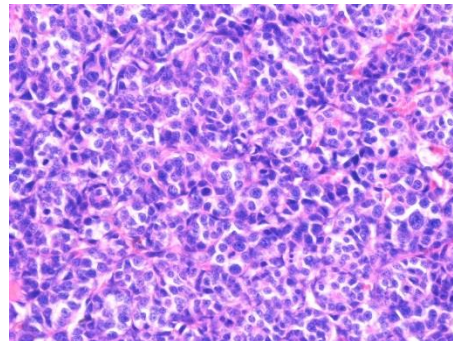
サンプル提供：富士フイルムモノリス株式会社様

- ※1 Vet Pathol 2011 48: 117-131
- ※2 Vet Pathol 2014 51: 1090-1095
- ※3 Vet Pathol 2012 50: 94-105

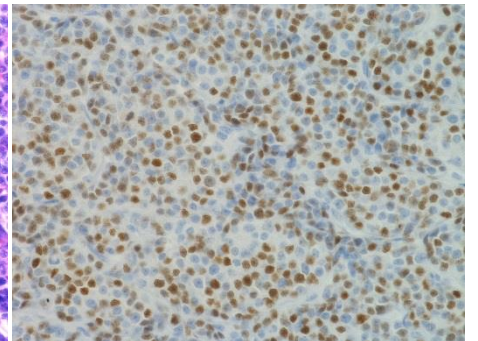


正常な乳腺組織（HE染色）

筋上皮由来
乳腺単純癌

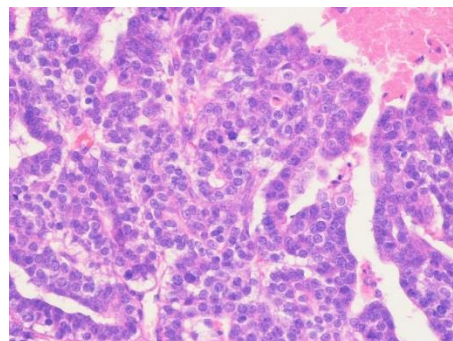


HE染色

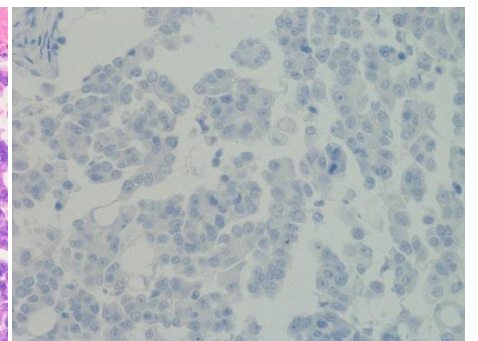


p63陽性

腺上皮由来
乳腺単純癌



HE染色



p63陰性

- 対象：犬の乳腺腫瘍で、乳腺単純癌あるいは乳腺充実癌と診断された症例（WHO分類や上記※1の分類に準拠）。
- 価格：お問い合わせください。
- 所用時間：受付から約1週間（営業日換算）。
- ご依頼方法：
 - ①弊社および提携会社（富士フイルムモノリス株式会社様、株式会社新組織科学研究所様）にて診断した症例 → 診断書コメント欄等でご案内いたします。
 - ②他の診断会社にて診断された症例 → 記入済みの「組織病理検査依頼書」（弊社ホームページよりダウンロード可能）と腫瘍のパラフィンブロックを弊社までお送りください。

お問い合わせはこちらまで 

Tel 042-315-4092 Fax 050-3153-0639
E-mail info@no-boundaries.jp
住所 〒183-0053 東京都府中市天神町3-16-2
パレススメール1階南側
合同会社ノーバウンダリーズ動物病理